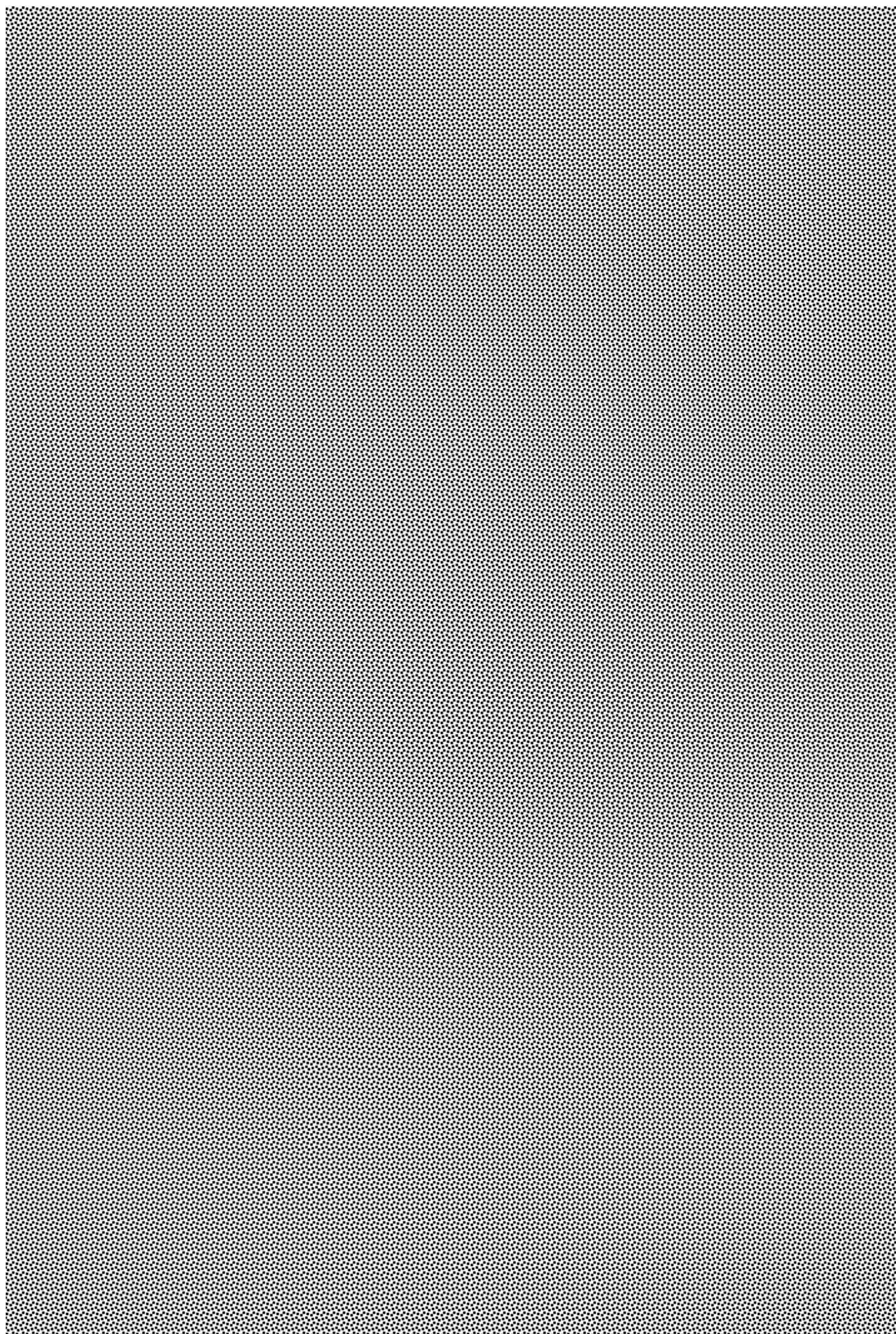


国語

注 意

- 1 問題は **1** から **5** まで、13 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は五〇分で、終わりは午前九時五〇分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えは**特別の指示**のあるもののほかは、各問の**ア・イ・ウ・エ**のうちから、最も適切なものをそれぞれ**一つずつ**選んで、その記号を書きなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。



1

次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

- (1) 式典に来賓として参加する。
- (2) 運動により汗腺が発達する。
- (3) 自然を模倣して作成する。
- (4) 警笛を鳴らして知らせる。
- (5) 沢山の注文を請ける。

2

次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を、楷書で書け。

- (1) キシユクシヤで過こした日々。
- (2) 新しく会長にシユウニンする。
- (3) 事業のサイサンが取れた。
- (4) 教室に作品をテンジする。
- (5) 困難をへて完成する。

3

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。）

〔問1〕^① これは口先だけでもなさそう、唇をとがらせている。とあるが、

この時のユリの様子と考えられるものとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 母と晩ごはんを食べることを伝えた時に発した言葉と同様に、表面的に取り繕っているわけでもなく本当に喜んでる様子。

イ バイオリンの練習が出来なかったことに関して発した言葉と同様に、表面的に取り繕っている感じでもなく本当に後悔している様子。

ウ バイオリンの練習などを再開することに対して発した言葉とは違い、表面的に取り繕っている感じでもなく本当に心残りである様子。

エ 颯太に夕焼けを見て感慨深げに発した言葉とは違い、表面的に取り繕っている感じでもなく本当に落胆している様子。

〔問2〕^① そこで、唐突に口をつぐんだ。^② ユリはなにも言わない。とある

が、それぞれの言葉を発しないわけとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア ①は颯太のいらだちが武兄ちゃんに対してのもので、武兄ちゃんも怒っていると気づいたからであり、②は孤独な颯太をかわいそうに思い悲しみの気持ちを抱いたからである。

イ ①は颯太のいらだちが武兄ちゃんに対してではなく、ユリが島から去る寂しさに対してではないかと気づいたからであり、②は予想外の激しい言葉を投げかけられて驚いたからである。

ウ ①は颯太のいらだちが武兄ちゃんに対してのもので、颯太がそれ以上に怒らないようにしたからであり、②は颯太の怒りがユリの方に来たため自己防衛をしたからである。

エ ①は颯太のいらだちが武兄ちゃんに対してではなく、ユリが島から去る日を楽しみに思っていると気づいたからであり、②は想像以上の相手の反応に不安を抱いたからである。

〔問3〕⁽²⁾ 颯太はいつそう固く目を閉じた。耳をすます。とあるが、この時の

颯太の気持ちとして最も適切なものは、次のうちではどれか。

ア ユリを見送りたいという高ぶる気持ちをおさえ、心を穏やかにするために精神統一する気持ち。

イ ユリを見送るもんかという固い決意をしたが、本当に店に向かったかを確認しようとする気持ち。

ウ ユリを見送る前にしっかりと目を休めておこうとしていて、決して寝入らないように用心する気持ち。

エ ユリを見送るもんかという意地を張っているが、心に浮かんできたユリを思う複雑な気持ち。

〔問4〕 本文中の に入る語として最も適切なものは、次のうちではどれか。

ア おずおずと

イ だらだらと

ウ うきうきと

エ きびきびと

〔問5〕⁽³⁾ 最後まで聞かずに、颯太は店から飛び出した。とあるが、颯太がこ

のように行動したわけとして最も適切なものは、次のうちではどれか。

ア ユリの、颯太のことを努力して忘れようとするけなげな気持ちを知り、自分では忘れたくないので、ユリと和解しなければならないと考えたから。

イ ユリの、颯太のことを忘れないという気持ちを初めて感じるとともに、自分の勘違いを知り、ユリに謝罪をしに行かなければならないと考えたから。

ウ ユリの、颯太のことを親友と思っている気持ちを知り、自分も同じ気持ちであるので、ユリに本心を伝えなければならないと考えたから。

エ ユリの、颯太のことを忘れないという気持ちを改めて感じるとともに、自分の愚かさを思い知り、ユリに会いに行かなければならないと考えたから。

〔問6〕⁽⁴⁾ 同じ旋律をいつまでも繰り返し奏でる、オルゴールみたいに。とあるが、この表現について述べたものとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア ユリの言葉を、繰り返しオルゴールの音色で表現するという反復法を使用することによって強調している。

イ ユリの言葉を、繰り返されるオルゴールの音色になぞらえるという比喻表現を使用することによって強調している。

ウ ユリの言葉を、繰り返されるオルゴールの音色の余韻を残すという体言止めを使用することによって強調している。

エ ユリの言葉を、繰り返されるオルゴールの音色にたとえるという擬人法を使用することによって強調している。

〔問7〕 本文の内容を説明したものとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 颯太は、武兄ちゃんが夏休みに島に帰って来ても家の手伝いに忙しく寂しさを感じていたが、ユリとの日々で充実した夏休みを過ごしたことに気づいた。

イ 颯太は、武兄ちゃんが夏休みに島に帰らない事情を知りつつも寂しさを感じていたが、ユリとの日々は思った以上に自分の心を占めていたことに気づいた。

ウ 颯太は、武兄ちゃんが夏休みに島に帰って来ても颯太の相手をせず不満を感じていたが、ユリとの日々は想像以上に自分の心を占めていたことに気づいた。

エ 颯太は、武兄ちゃんが夏休みに島に帰って来ず伯父の無理解にも嫌気が差していたが、ユリとの日々で思った以上に気持ちが発散されていたことに気づいた。

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている言葉には、本文のあとに「注」がある。）

〔問1〕

①

く

③

に入る、正しい語の組み合わせとして

最も適切なのは、次のうちではどれか。

- | エ | ウ | イ | ア |
|--------|--------|--------|--------|
| ① それゆえ | ① たとえば | ① むしろ | ① あるいは |
| ② つまり | ② しかも | ② たとえば | ② さらに |
| ③ そして | ③ しかし | ③ つまり | ③ しかも |

〔問2〕 (1) つまり、母語を学ぶことには、成長して伝統へと入っていくということが含まれるのである。とあるが、「成長して伝統へと入っていく」とはどういうことか。次のうちから最も適切なものを選べ。

- ア 言語には社会集団に特有の意味や用法があり、子どもがそれを習得する過程において、言語に基づく社会的な慣習が定着していくこと。
- イ 言語は社会集団固有の文化遺産であり、子どもがそれを習得する過程において、次世代に確実に伝えていく使命を自覚していくこと。
- ウ 言語は社会集団の影響を強く受けており、子どもがそれを習得する過程において、社会的な慣習に従わない行動は制限されていくこと。
- エ 言語には文化圏ごとに独自の法則があり、子どもがそれを習得する過程において、言語が作り出す文化的規範に束縛されていくこと。

〔問3〕 (2) ただしそれは、言葉ではなく笑顔や握手やハグといった身振りを使えば生活形式を共有していない他者とても正確に意思疎通できる、ということではない。とあるが、筆者がこのように述べるわけとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

- ア 生活圏が同じであっても、身振りといった単純な伝達手段である限り、相手に気持ちが伝わる可能性がないから。
- イ 言葉以外の伝達手段を用いても特定の意味を漠然と示しているに過ぎず、言葉ほど伝わる効果が得られないから。
- ウ 正しい理解を求めて身体的な伝達手段を工夫してみても、言葉と同様に文化の違う相手とは分かり合えないから。
- エ 相互理解の実現には異なる文化の理解が必要なのに、言葉や身振りといった伝達手段にしか注目していないから。

〔問4〕⁽³⁾ たとえば英語の「order」という単語ひとつとっても「順序」「命令」

「注文」「秩序」「等級」といった実に多様な意味がある。とあるが、

この例によって筆者が述べたいことは何か。次のうちから最も適切なものを選ぶ。

ア 日本語圏と生活形式が異なる言語文化圏では、多様な意味をもつ言葉で発話する際に、補足説明がさらに求められること。

イ 生活形式が異なる英語圏においては多様な意味をもつ言葉が存在し、発話に応じてどの意味であるか判断する必要があること。

ウ どの言語文化圏でも、多様な意味をもつ言葉は生活形式が異なる相手に対して意図した内容を伝えることが困難になること。

エ 生活形式が異なる英語圏の方が、日本語圏よりも多様な意味をもつ言葉が多いため、繊細で豊かな言語体験ができること。

〔問5〕⁽⁴⁾ それには、表現する内容自体を、簡単に伝えやすい単純なものにするしかない。とあるが、表現内容を単純にした結果、認識される言葉

の性質として最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 自分と他者をつなぐ伝達手段になる場合と、意思の疎通を妨げる場合との区別が曖昧なものになるという性質。

イ 表現の複雑化が起らず、母語の異なる「遠い相手」との意思の疎通が正確にできるようになるという性質。

ウ 深い意味や微妙なニュアンスがうまく表現できず、遠い他者との意思の疎通が限定的になりやすいという性質。

エ 自分と他者をつなぐ伝達手段となるだけではなく、両者の意思の疎通を妨げる要因にもなり得るという性質。

〔問6〕 本文中の にあてはまる最も適切な語句を本文

中から九字で探し、そのまま抜き出して書け。

〔問7〕 次の文は、筆者が同じ著作物の中で本文に関連して述べたものである。

I

・

II

に当てはまる語句の組み合わせとして最も適切なものは、次のうちではどれか。

つまり、

I

言語表現を追求する方向性は、表現の複雑化
 ないしは内容の貧困化に結びつくだけではなく、私たちの言語表現から詩
 情、深み、美しさ、面白さといったものを奪う——そしてその分だけ、私
 たちの

II

を味気なく、つまらないものにする——ということにも結びつ
 くのである。

- | | | | | |
|---|---|----------|----|----|
| エ | I | 無理解を排除する | II | 伝統 |
| ウ | I | 誤解の余地のない | II | 生活 |
| イ | I | 伝統文化が生きる | II | 文化 |
| ア | I | 個性を大切にする | II | 精神 |

5

「言葉の影響力」というテーマで、具体的な体験や見聞を含めて、あな
 たの考えたことを二百字以内で書け。なお、書き出しや改行の際の空欄、
 、や。や「などもそれぞれ字数に数えよ。

の欄には、記入しないこと。

合計得点

合計得点

(1)	点
(2)	点
(3)	点
(4)	点
(5)	点

3		
問7	問4	問1
	問5	問2
	問6	問3

問7	問4	問1
点	点	点
	問5	問2
	点	点
	問6	問3
	点	点

4		
〔問6〕	〔問3〕	〔問1〕
	〔問4〕	〔問2〕
	〔問5〕	
〔問7〕		

問6	問3	問1
点	点	点
問7	問4	問2
点	点	点
	問5	
	点	

[illegible]

語

※ の欄には、記入しないこと。

受檢番号	
------	--

1	らいひん	かんせん	もほう	けいてき	うける
	(1) 来貨	(2) 汗腺	(3) 模倣	(4) 警笛	(5) 請ける

(1)	2	(2)	2	(3)	2	(4)	2	(5)	2
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

2	寄宿舎	就任	採算	展示	経て
	(1) キンコクシヤ	(2) ショウニシ	(3) サイサン	(4) テンジ	(5) へて

3	〔問 7〕	イ				
	〔問 4〕	ア	〔問 5〕	エ	〔問 6〕	イ
	〔問 1〕	ウ	〔問 2〕	イ	〔問 3〕	エ

4	〔問 1〕	エ	〔問 2〕	ア
	〔問 3〕	イ	〔問 4〕	ウ
	〔問 5〕	エ	〔問 6〕	オ
	〔問 7〕	カ	〔問 8〕	キ

[illegible]

A 4x4 grid of 16 squares, each containing a stylized number 5. The squares are arranged in a larger square pattern, with the top-left square being white and the others being gray.

1 2 3

4 5 6

7 8 9